資料1

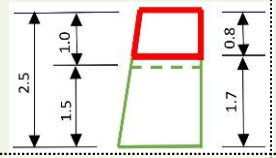
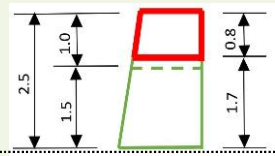
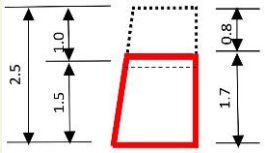
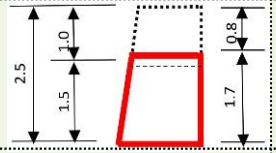
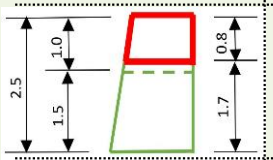
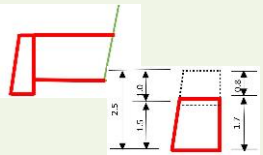
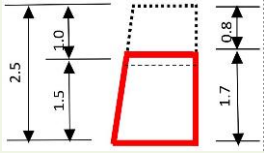
令和8年度(2026年度)
第1回　河川工作物AP会議

「ルシャ川治山ダムの効果検証について」

令和8年(2026年)8月13日

北海道 水産林務部林務局治山課
オホーツク総合振興局林務課

ルシャ川治山ダム改善方針ロードマップ

	第1ダム	第2ダム	第3ダム	切下げ体積	モニタリング		
					防災機能	河川環境	長期モニタリング
2018年							
2019年				第2ダム：30m3 第3ダム：30m3 合計：60m3		改善前	遡上量 産卵床
2020年				第3ダム：90m3			遡上量 産卵床
2021年				第2ダム：90m3	第2ダムより上流の土砂変動		遡上量 産卵床
2022年				第1ダム：30m3	第1ダムより上流の土砂変動		
2023年				第1ダム：90m3 （L=15.0m）			遡上量 産卵床
2024年				第1ダム：60m3 （L=25.0m）			
2025年～2027年					ルシャ川河口より上流の土砂変動	第1～3ダム切下げ後	遡上量 産卵床

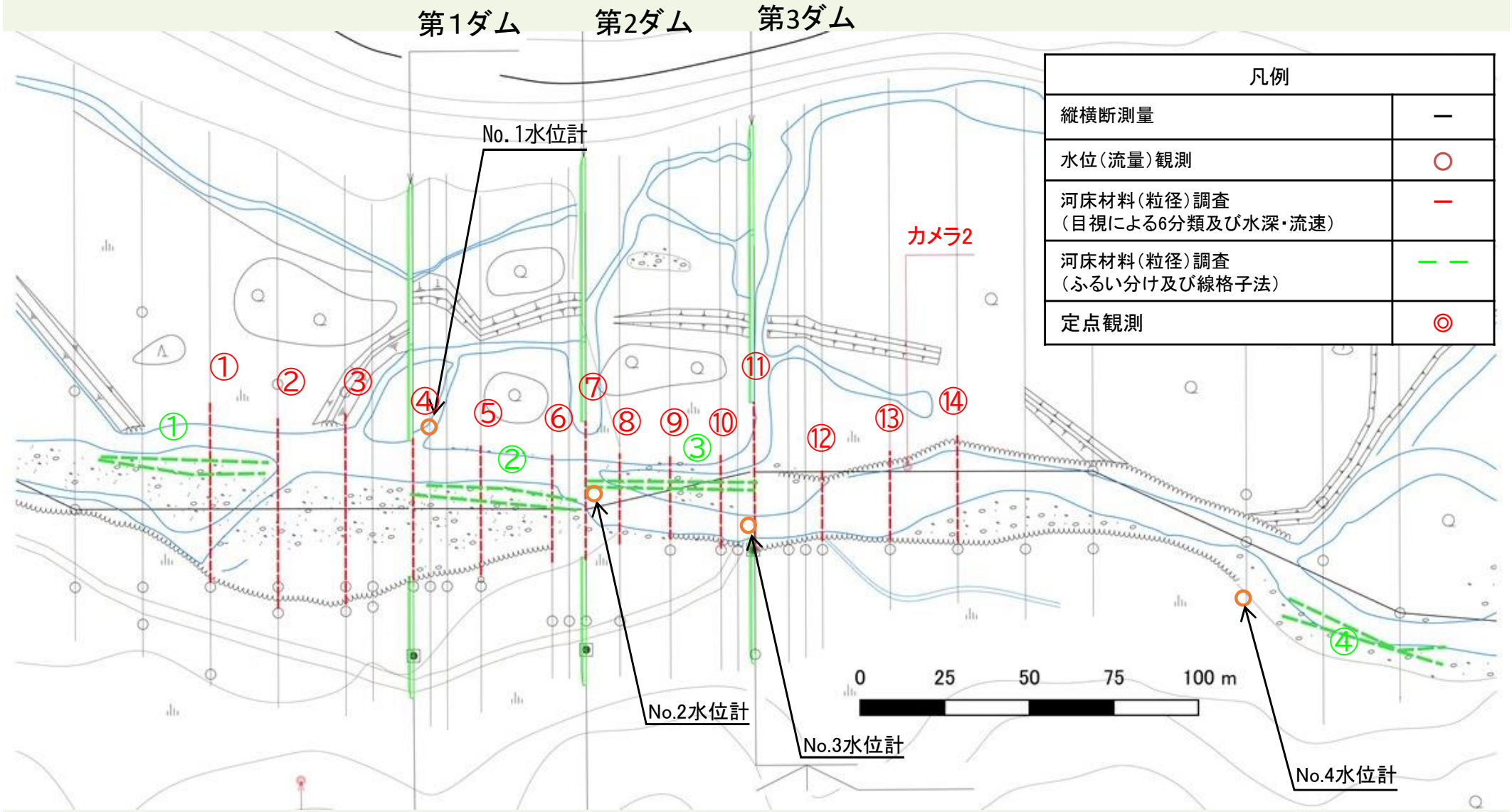
令和8年度　モニタリング調査について

【防災機能調査】(北海道オホーツク総合振興局林務課)
(1)縦横断測量
(2)水位(流量)観測
(3)河床材料(粒径)調査
(4)定点観測(ドローン写真撮影等)

【河川環境調査 】(北海道森林管理局)
(1)稚魚降下数調査

【長期モニタリング】
(1)産卵床数調査(北海道環境生活部自然環境局自然環境課)

調査位置図


第1ダム
第2ダム
第3ダム
No.1水位計
カメラ2
凡例
縦横断測量
水位(流量)観測
河床材料(粒径)調査
(目視による6分類及び水深・流速)
河床材料(粒径)調査
(ふるい分け及び線格子法)
定点観測
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
0
25
50
75
100 m
No.2水位計
No.3水位計
No.4水位計
カメラ1

【防災機能調査】定点観測



工事完成後河床(撮影2024年10月1日)



工事完成後1年半経過(撮影2026年6月23日)

ドローン写真(2026.6.23)









上流湾曲区間　流木捕捉状況





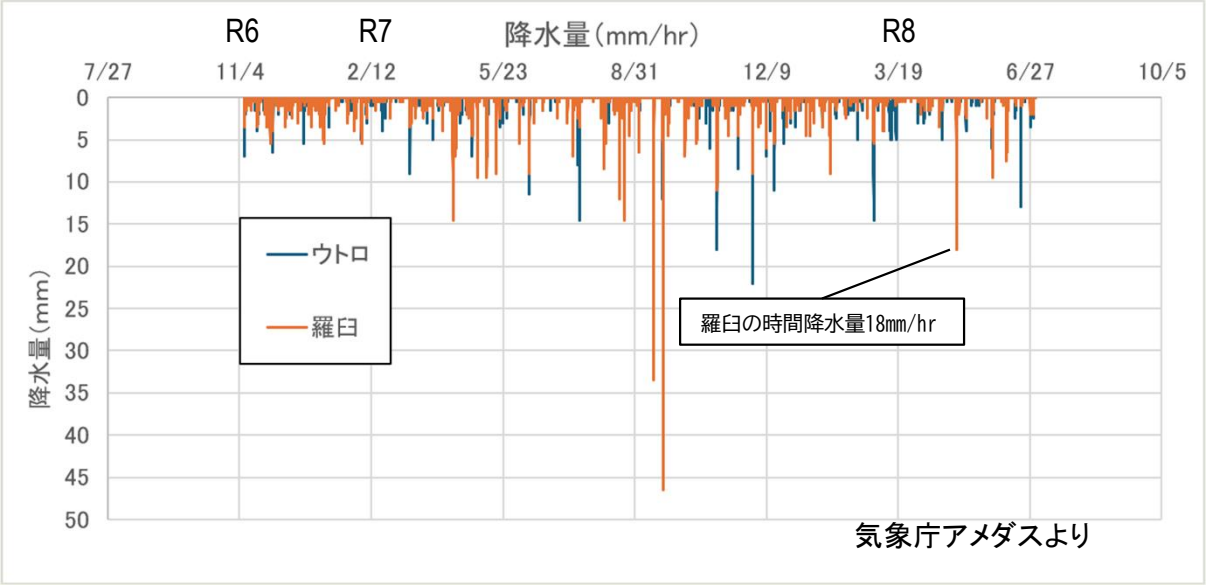
撮影2026年6月23日

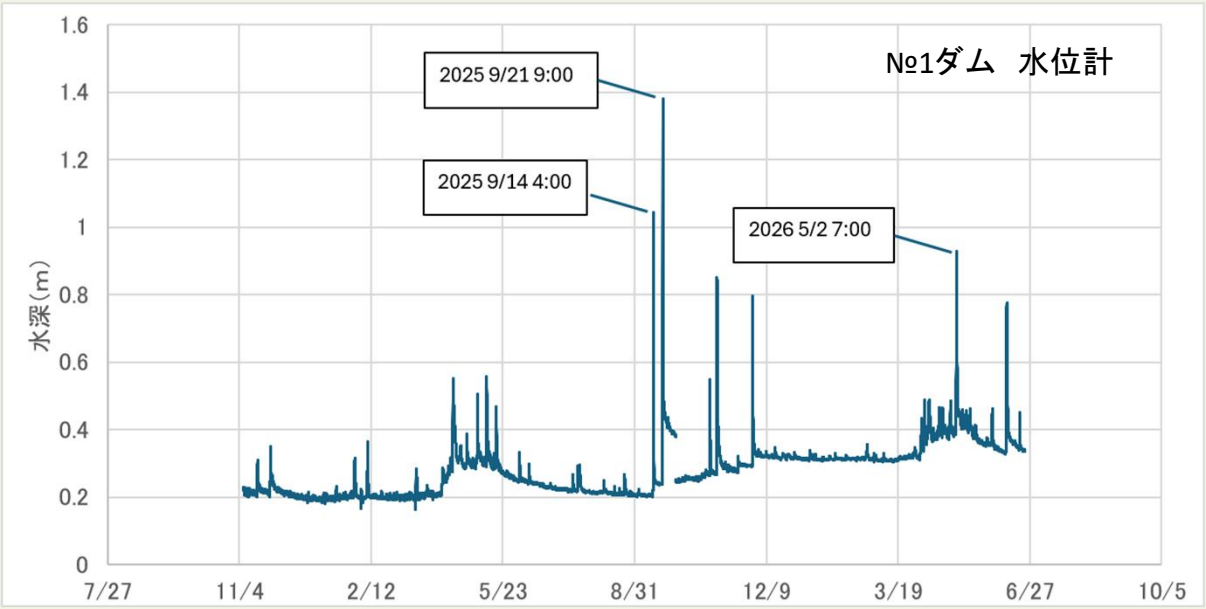


撮影2026年6月23日

【防災機能調査】水位観測

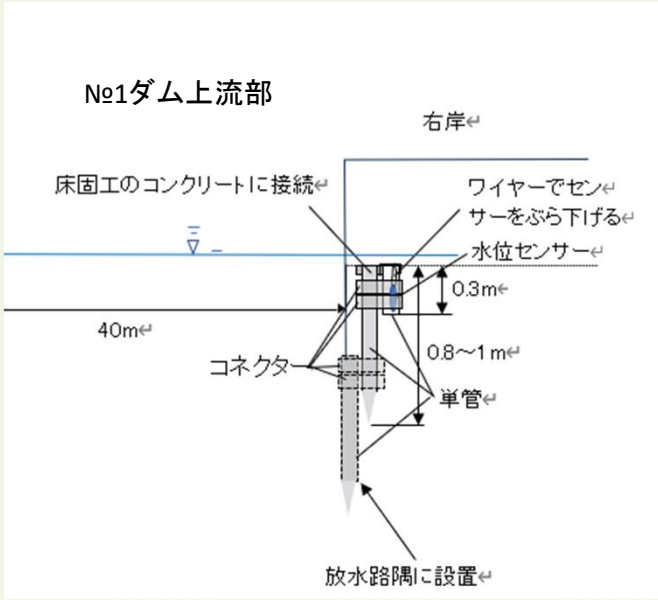
R6年11月～R8年6月までの降雨量と水位の値





水位計設置状況



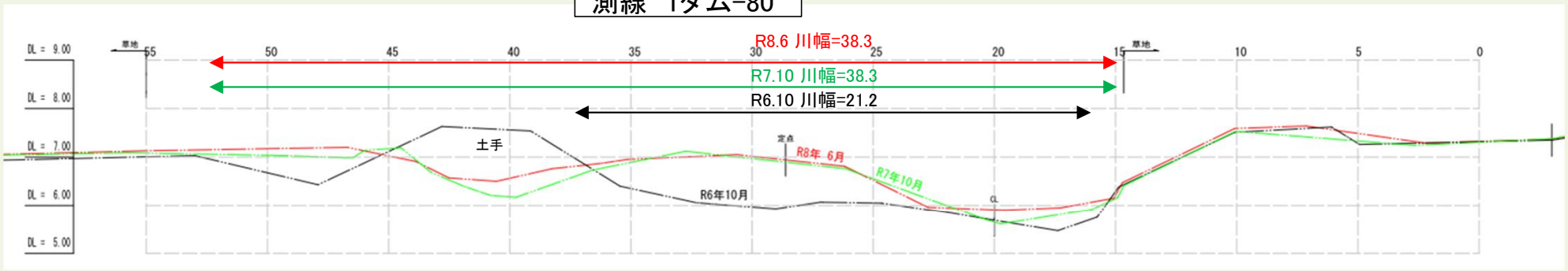


【防災機能調査】横断測量

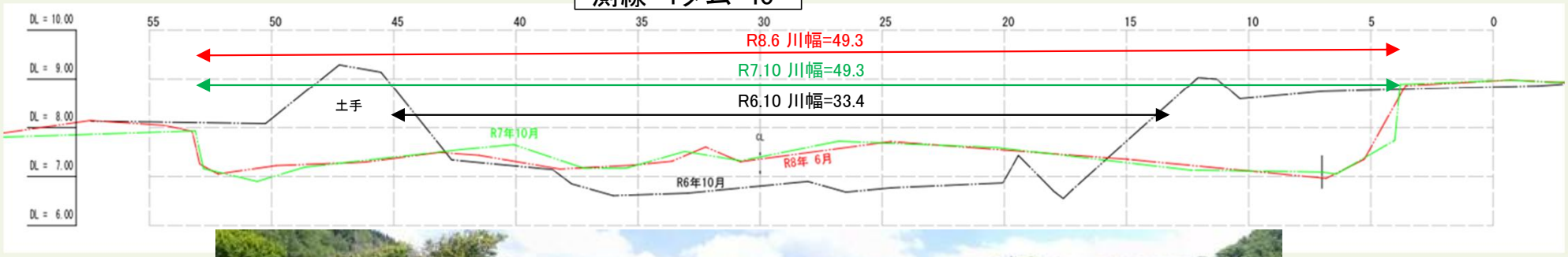
○第1ダム下流

凡例	
― ・ ―	令和8年6月
― ・ ―	令和7年10月
― ・ ―	令和6年10月

測線　1ダム-80



測線　1ダム-40



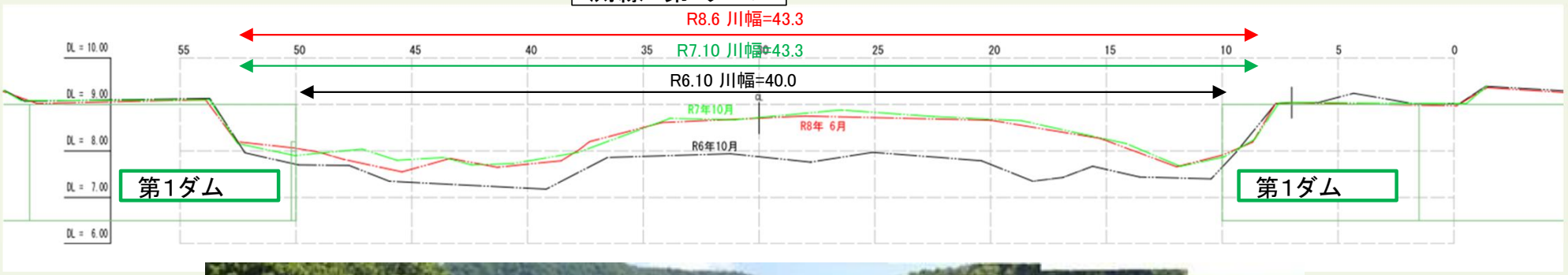


【防災機能調査】横断測量

○第1ダム

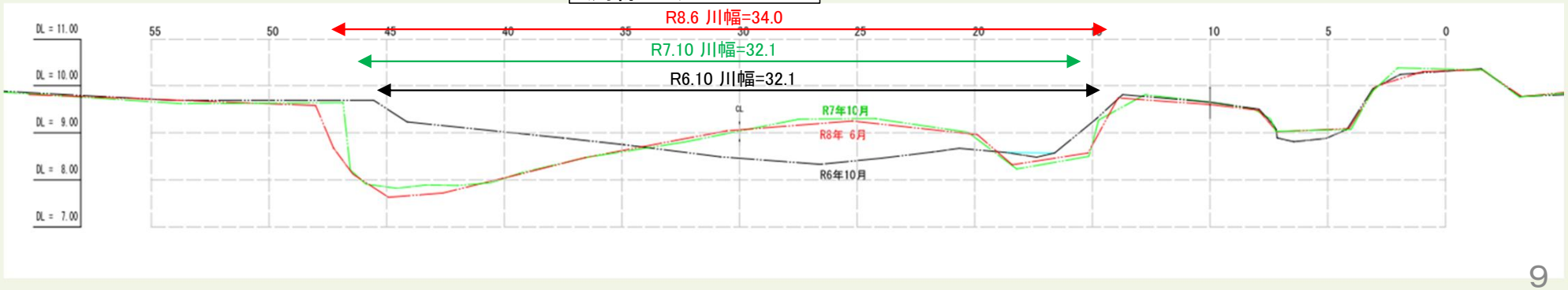
凡例	
― ・ ―	令和8年6月
― ・ ―	令和7年10月
― ・ ―	令和6年10月

測線　第1ダム





測線　1ダム+20

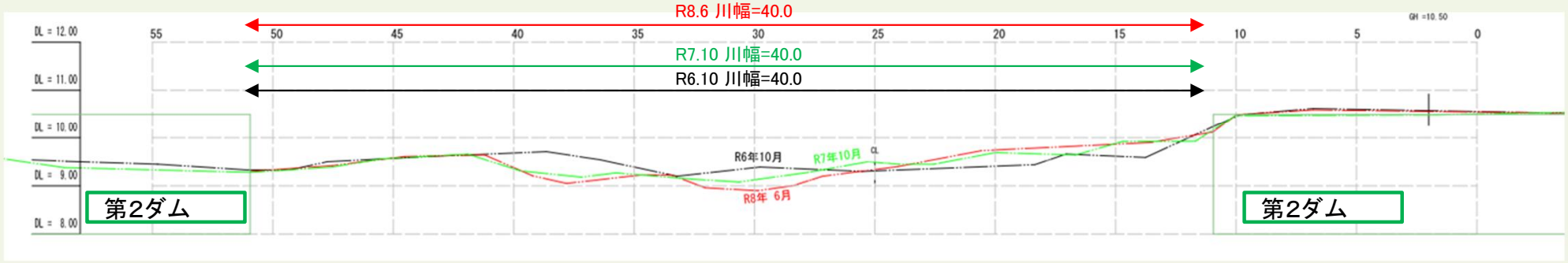


【防災機能調査】横断測量

○第2ダム

凡例	
― ・ ―	令和8年6月
― ・ ―	令和7年10月
― ・ ―	令和6年10月

測線　第2ダム



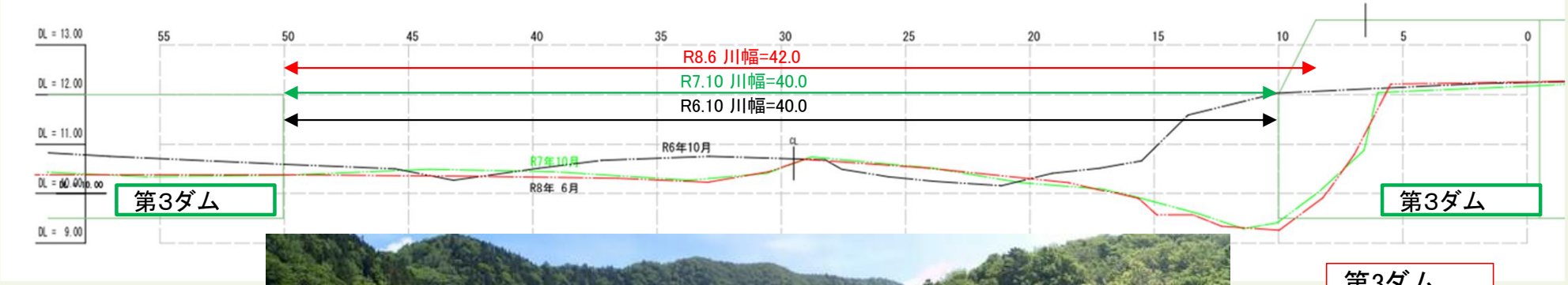


【防災機能調査】横断測量

凡例	
― ・・・	令和8年6月
― ・・・	令和7年10月
― ・・・	令和6年10月

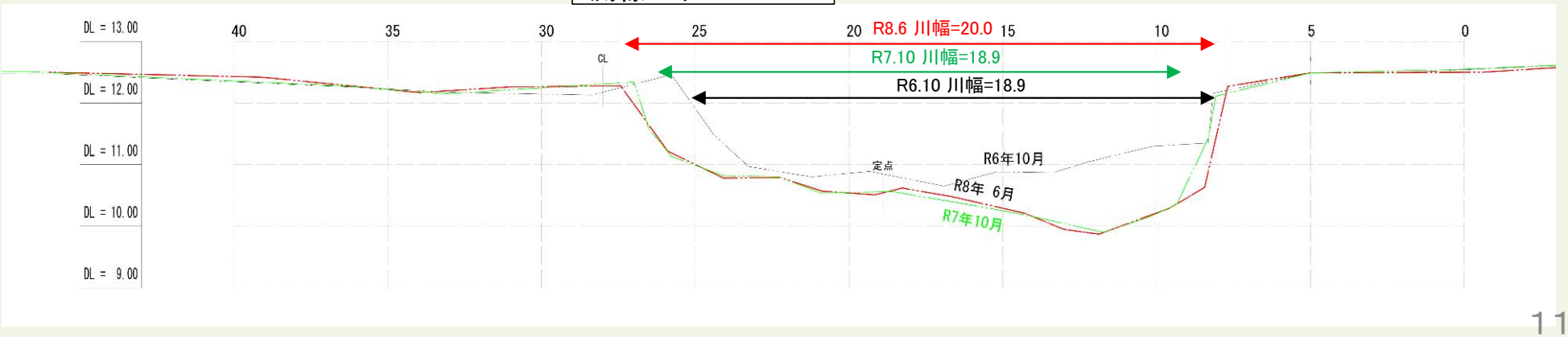
○第3ダム

測線　第3ダム





測線　3ダム+20

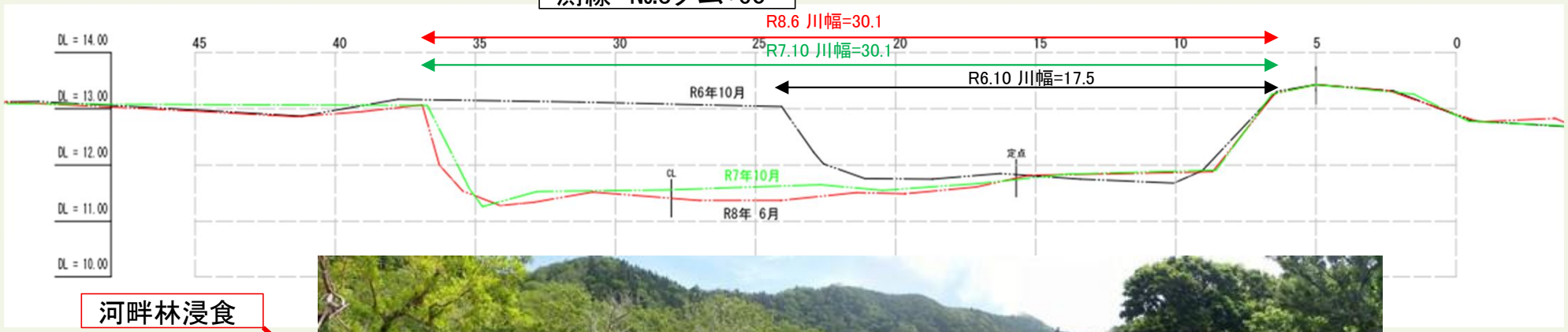


【防災機能調査】横断測量

凡例	
― ・・・	令和8年6月
― ・・・	令和7年10月
― ・・・	令和6年10月

○第3ダム上流

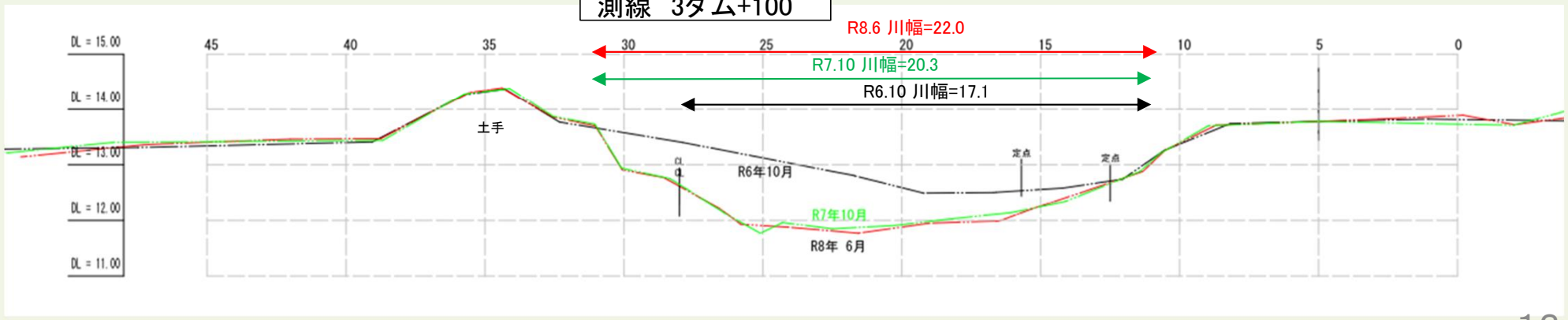
測線　No.3ダム+60



河畔林浸食

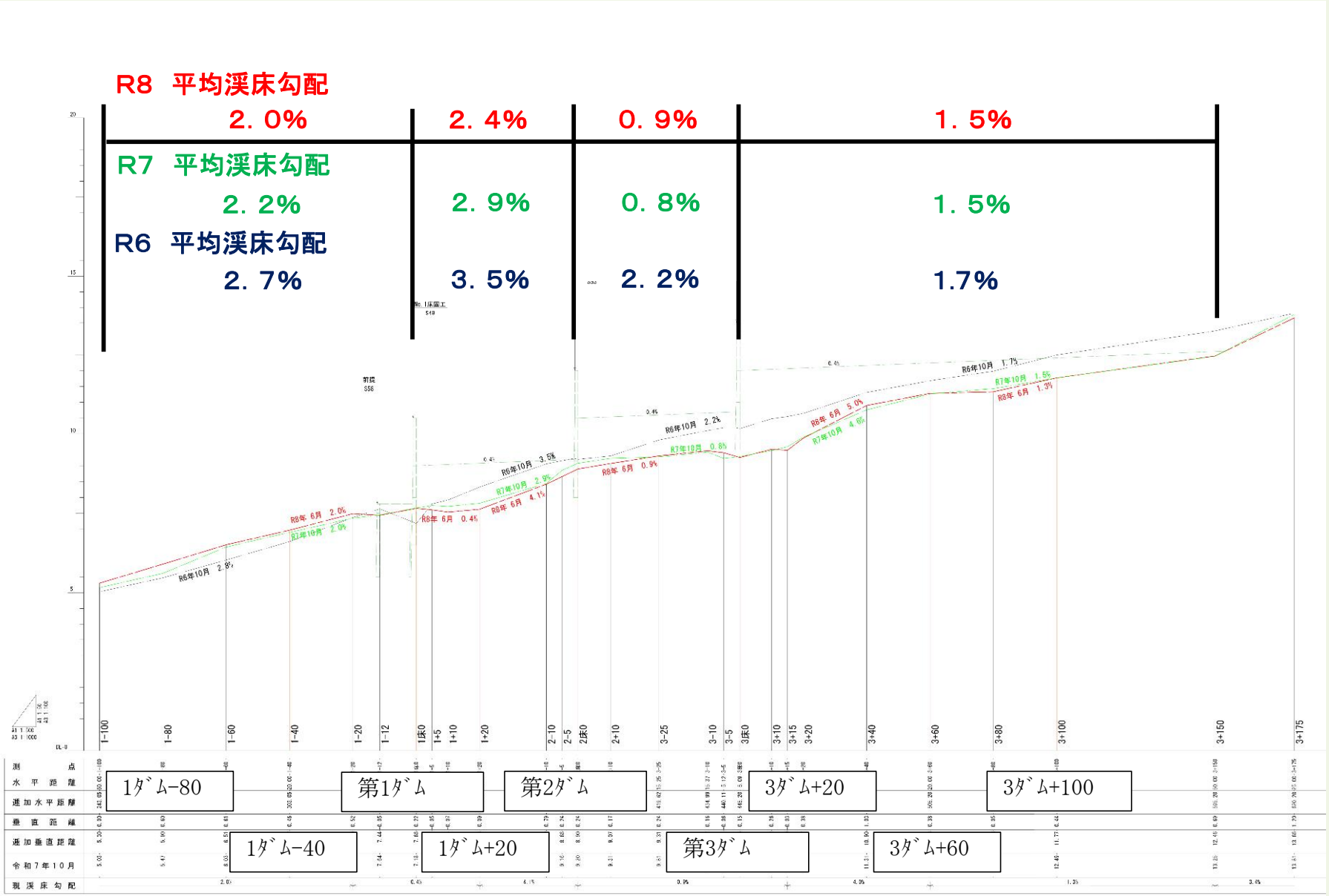


測線　3ダム+100



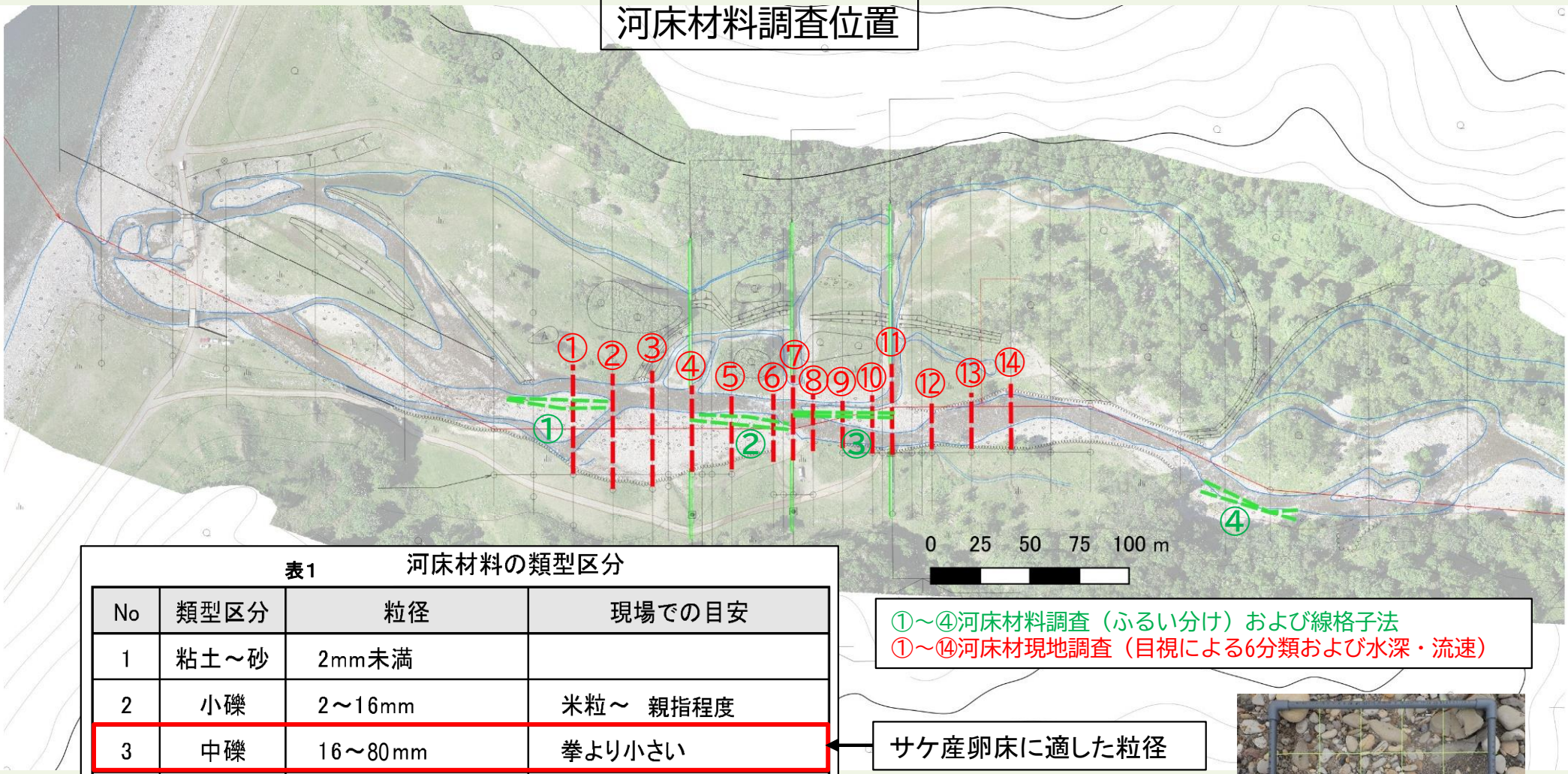
【防災機能調査】縦断測量

凡例	
― ・ ・ ―	令和8年6月
― ・ ・ ―	令和7年10月
― ・ ・ ―	令和6年10月



【防災機能調査】河床材料調査

河床材料調査位置



①～④河床材料調査（ふるい分け）および線格子法
①～⑭河床材現地調査（目視による6分類および水深・流速）

表1 河床材料の類型区分

No	類型区分	粒径	現場での目安
1	粘土～砂	2mm未満	
2	小礫	2～16mm	米粒～ 親指程度
3	中礫	16～80mm	拳より小さい
4	大礫	80～250mm	足より小さい
5	巨礫	250mm超過	足より大きい(人頭大)
6	岩盤・粘土盤またはコンクリート		

サケ産卵床に適した粒径



（参考資料）河川砂防技術基準（調査編）
第４章 第２節-11（表4-2-3 粒径の分類と呼称）

64mmを**80mm**に変更
（産卵床に適した粒径を考慮）

【防災機能調査】河床材料調査

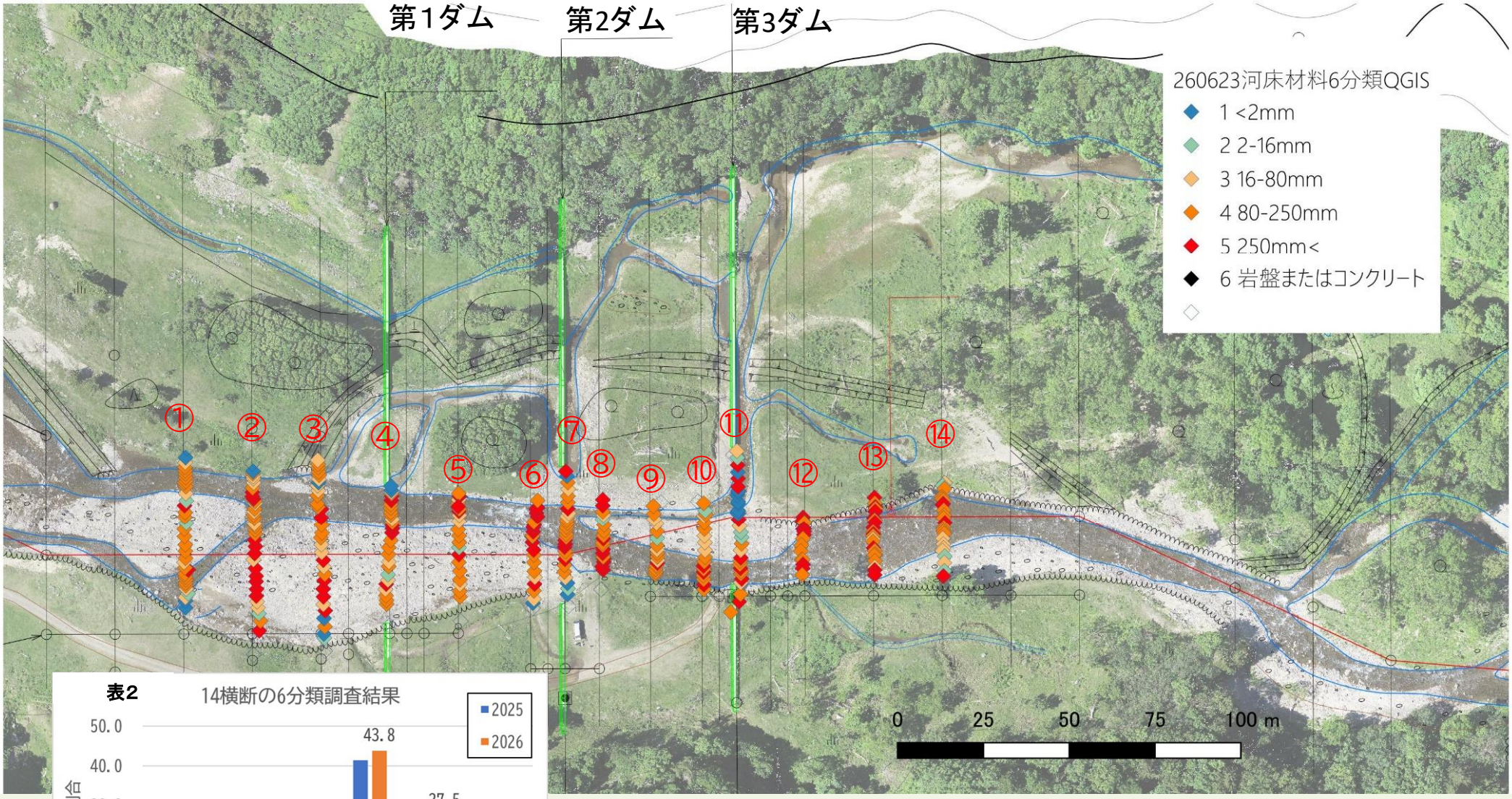
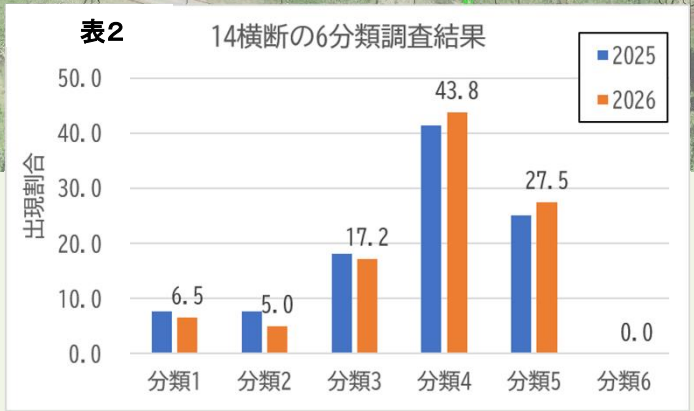
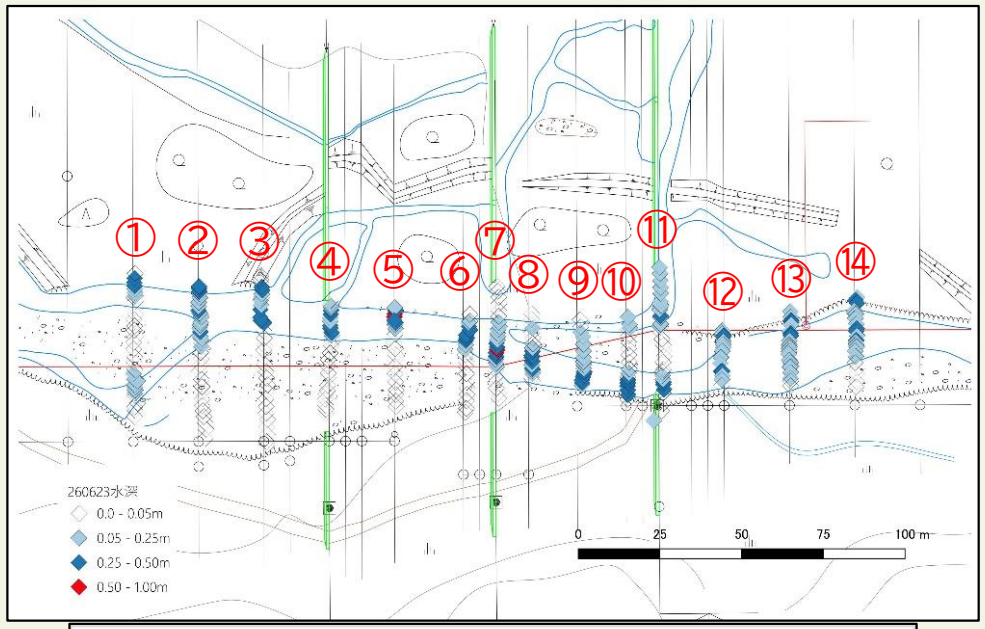


表2

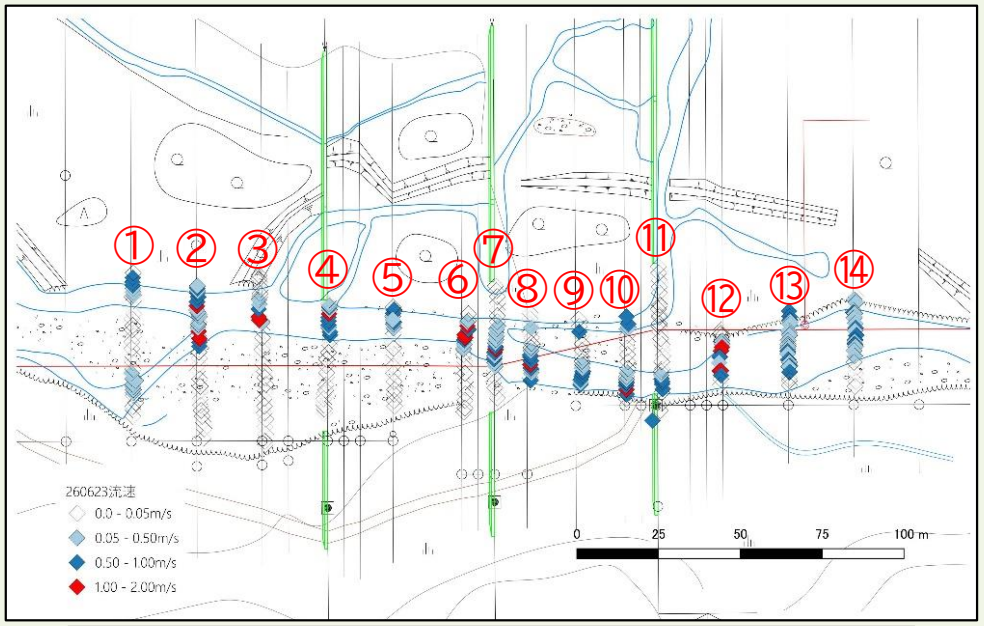


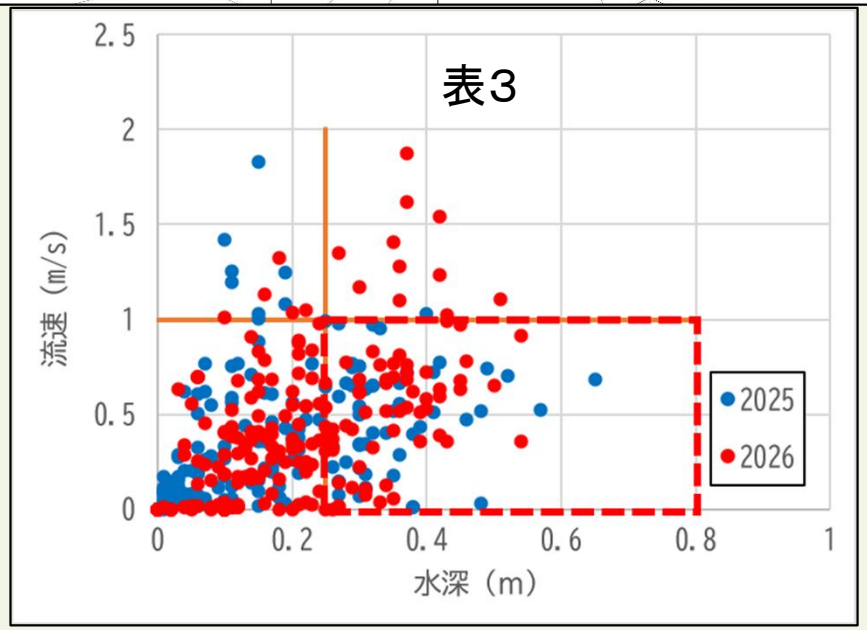
【防災機能調査】水位観測

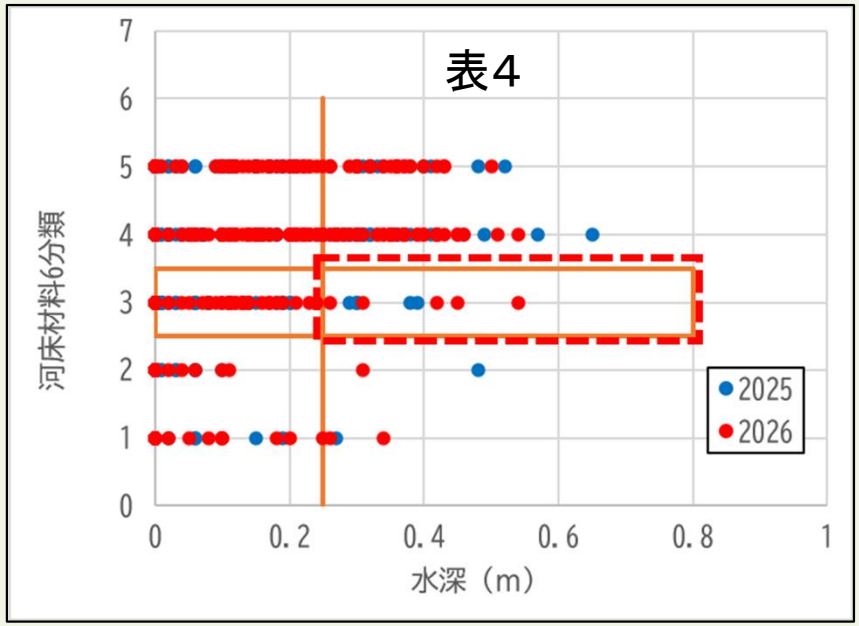
水深調査



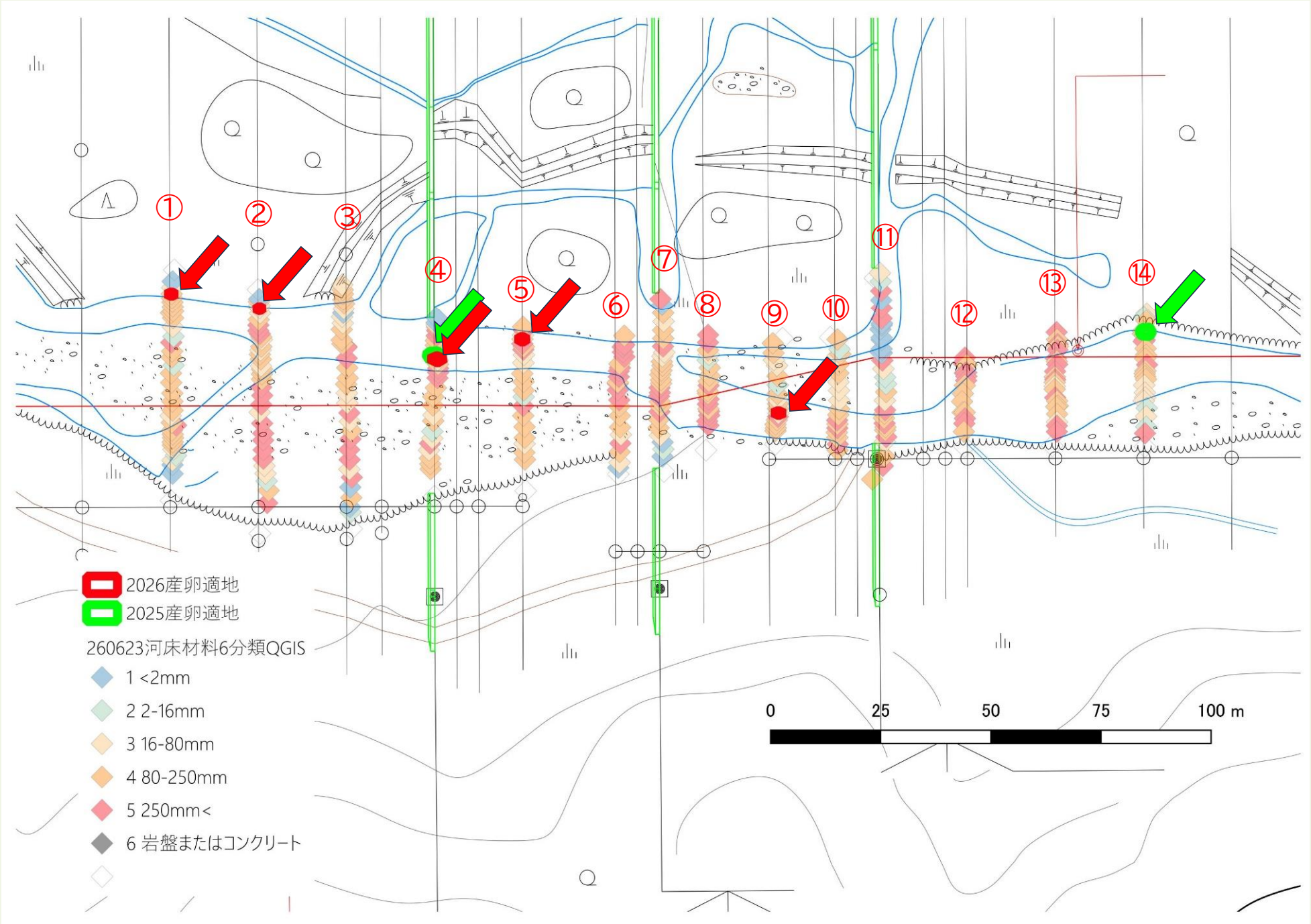
流速調査





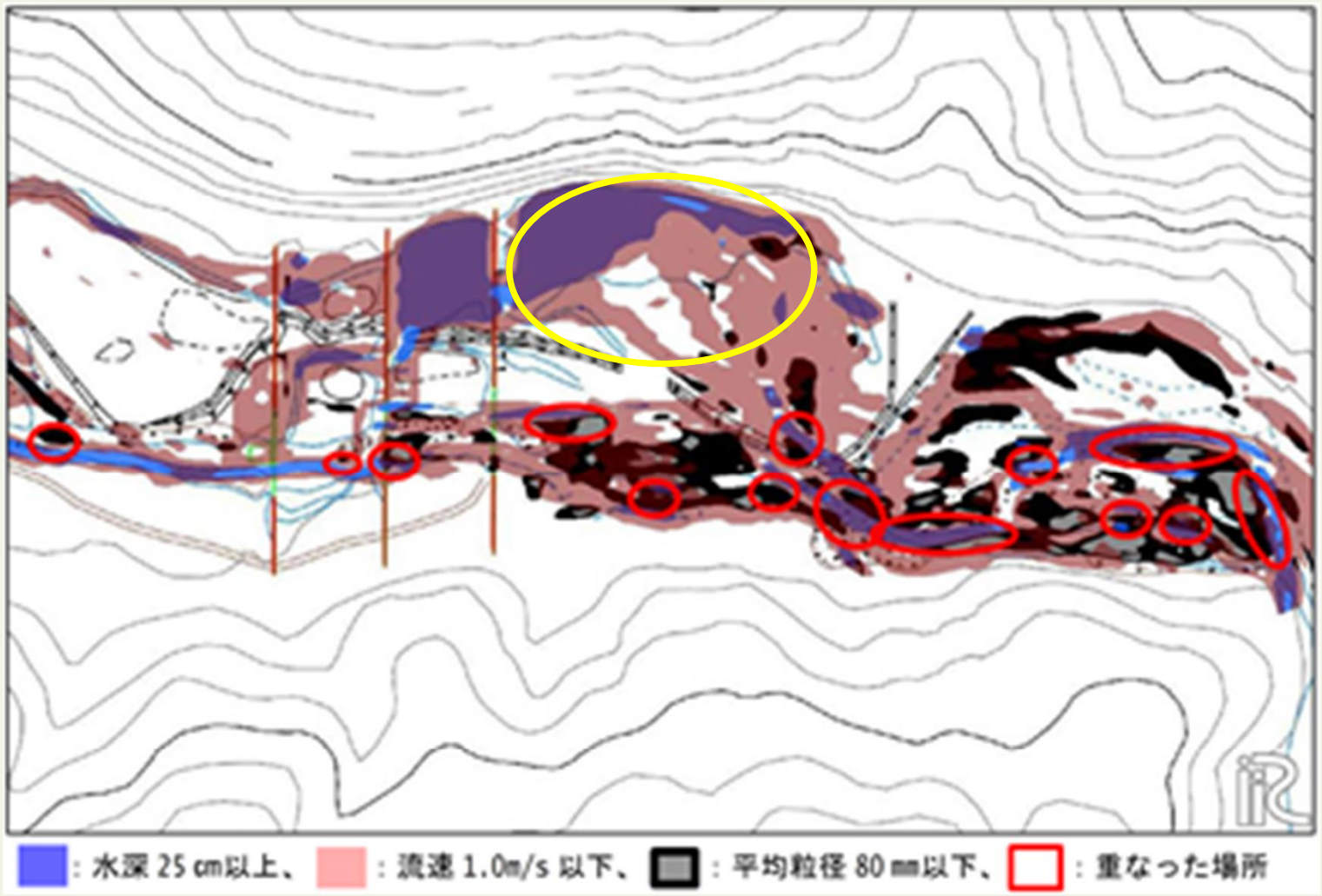


サケ科の産卵適地


①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
2026産卵適地
2025産卵適地
260623河床材料6分類QGIS
1 <2mm
2 2-16mm
3 16-80mm
4 80-250mm
5 250mm<
6 岩盤またはコンクリート
0
25
50
75
100 m

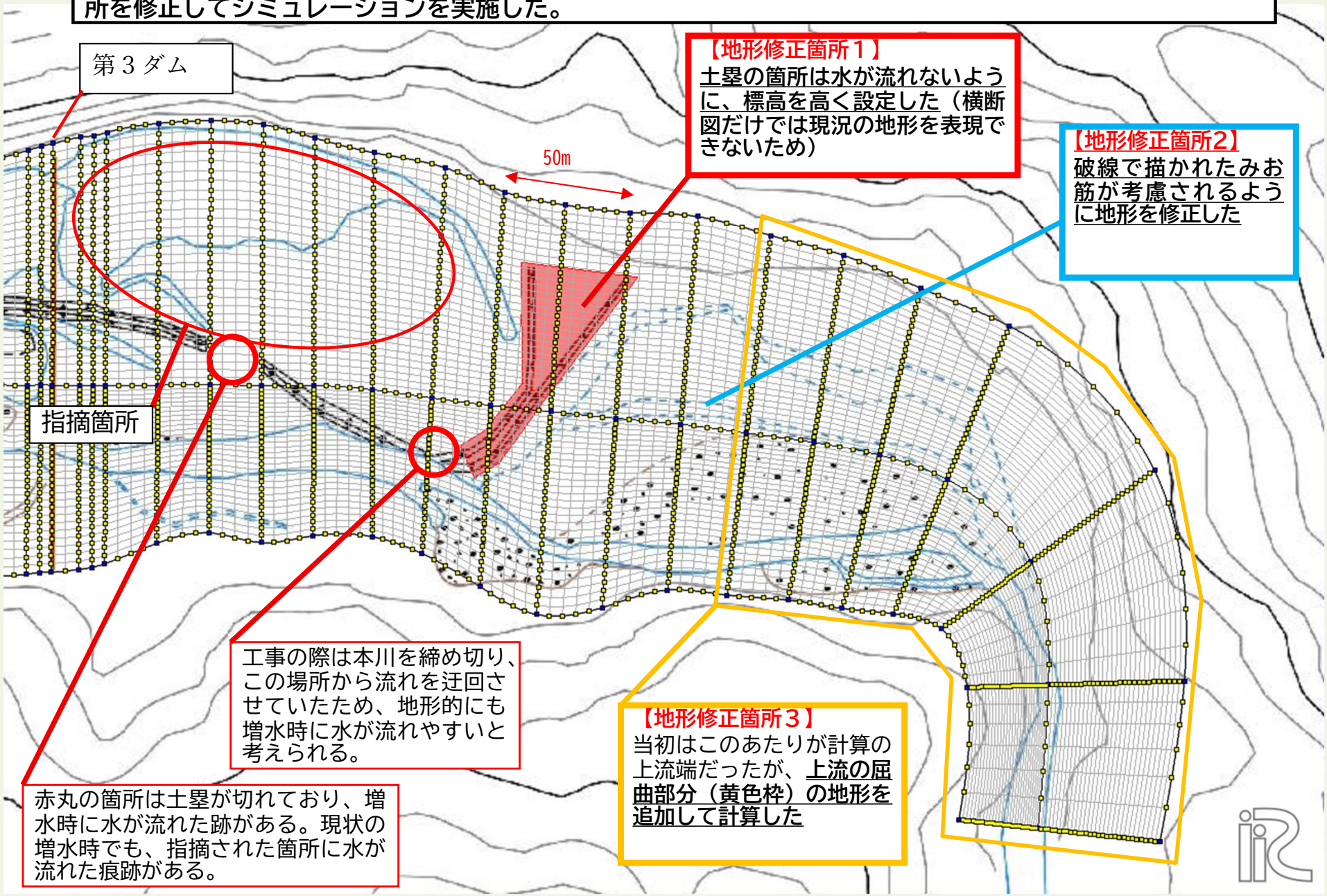
令和7年度第2回河川工作物アドバイザー会議の指摘事項

平成29年当時のシミュレーション結果
（ダム改良10年後（令和16年）のシミュレーション結果）



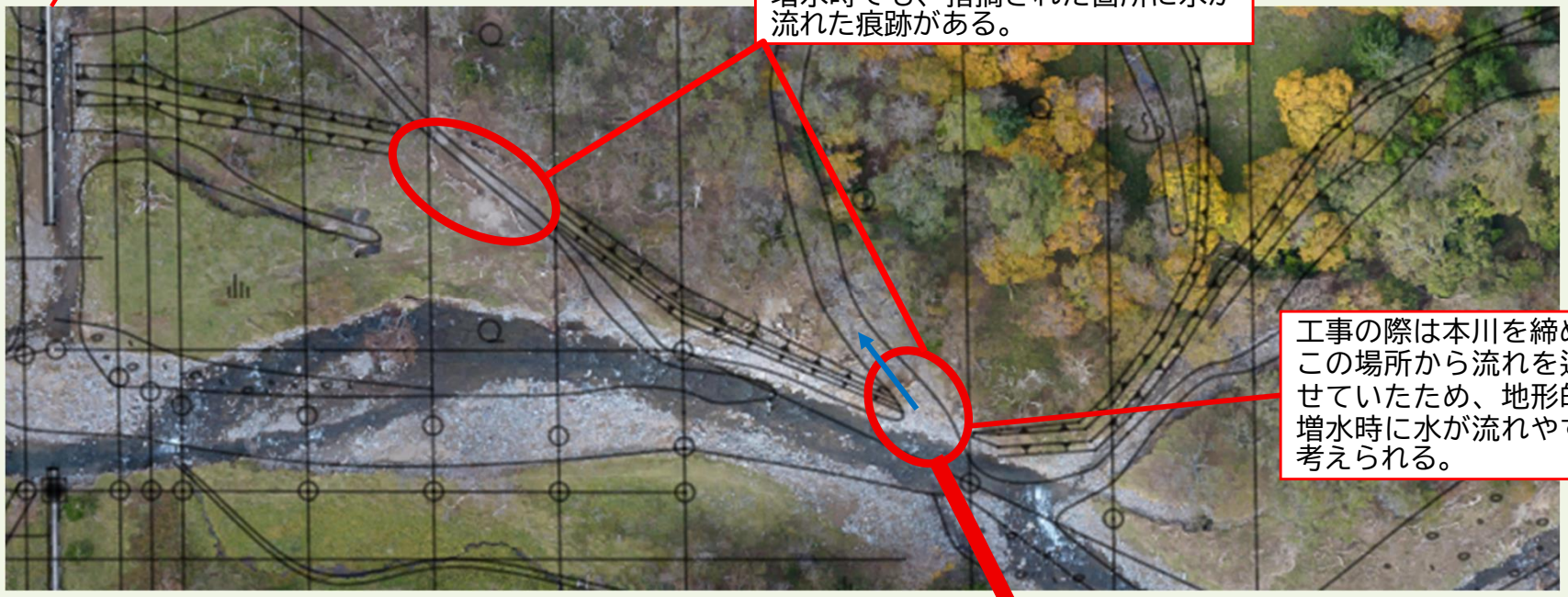
H29シミュレーション時における地形の修正について

H29に実施したシミュレーション時においては、横断図の測量結果を基に、データを入力してシミュレーションを行っているが、測点間など、地形の修正や追加が必要な箇所があったため、H29当時、下記の３箇所を修正してシミュレーションを実施した。



指摘箇所における現在の状況

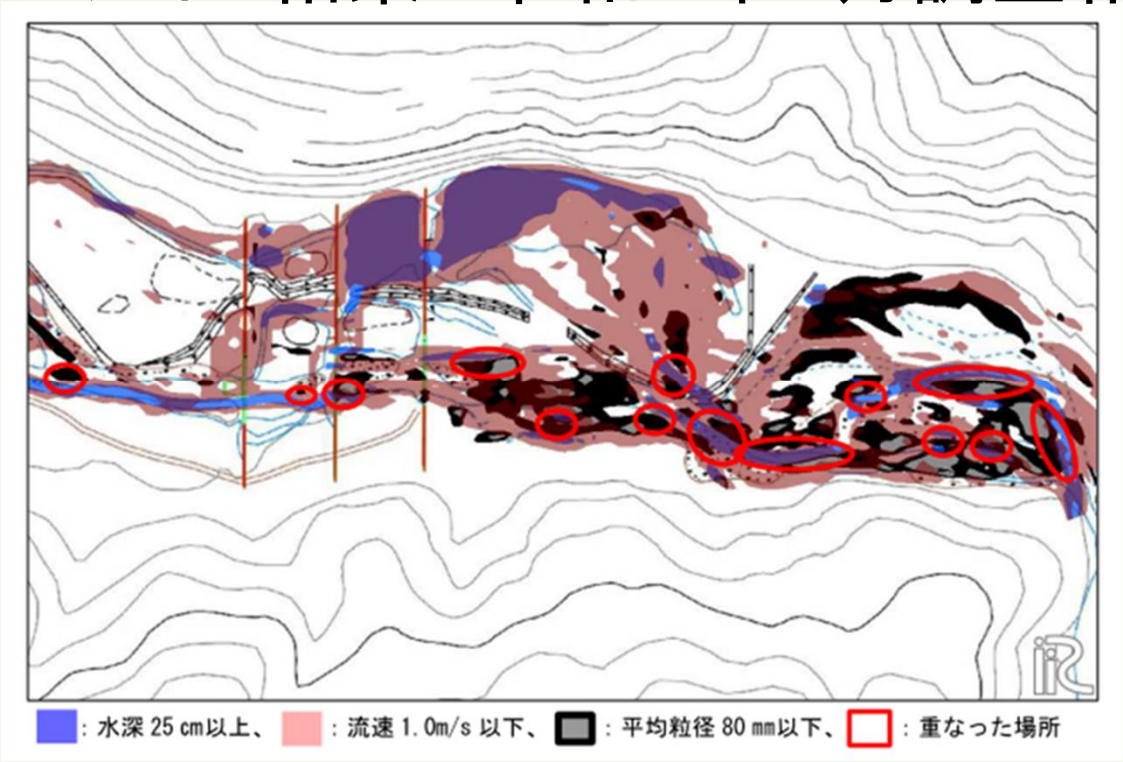
第3ダム上流ドローン空撮写真　2025.10.23





H29シミュレーション結果と令和8年6月調査結果の比較

平成29年
シミュレーション結果（ダム改良10年後（令和16年）のシミュレーション結果）



令和8年6月
調査結果

